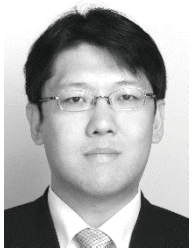
SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

地域のHubとしての情報学部：HEPTコンソーシアムの活動を通して（地域連携セッション：話題②）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-11-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 野口, 靖浩 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/10476

地域連携
セッション 話題②

地域の Hub としての情報学部
－ HEPT コンソーシアムの活動を通して －



野口　靖浩
（静岡大学情報学部情報科学科・講師）

静岡大学情報学部は 2008 年から浜松市と連携して「制御系組込みシステムアーキテクト養成プログラム」を進めてきました。これは文部科学省「地域再生人材創出拠点の形成プログラム」において実施した取り組みで、地域の企業に所属する技術者を対象にシステムアーキテクトへと養成する教育プログラムです。「地域再生人材創出拠点の形成プログラム」の 5 年間が終了した後は、浜松市を始めとする地域の 32 の企業・団体の支援を受けて設立した組込みソフトウェア技術コンソーシアム（HEPT コンソーシアム）がプログラムを継続し、昨年度までの 10 年間に 206 名の修了生を輩出してきました。HEPT コンソーシアムは継続的に地域の要望を収集し、育成対象の拡大・プログラムの改善をしながら本年度も活動を続けています。

本セッションでは、HEPT コンソーシアムの活動事例をご紹介し、事例を通して大学が地域との学びの連携においてどのような役割を果たすことができるのか、についての議論の契機とさせて頂ければ幸いです。

演者略歴

静岡大学情報学部情報科学科卒業、静岡大学大学院情報学研究科修士課程修了、静岡大学大学院理工学研究科博士課程単位取得退学。博士 (工学)。静岡大学情報学部特任助教を経て、現在同大学講師(現職)。文部科学省【地域再生人材創出拠点の形成】「制御系組込みシステムアーキテクト養成プログラム」を担当後、組込みソフトウェア技術コンソーシアム運営委員。

専門分野/研究テーマ

知的教育システム、自然言語意味理解・対話システム、プログラミング教育システム

主要業績

- ISECON2013 最優秀賞: 野口 靖浩, 塩見 彰睦 (2014.03.10). 組込みシステムアーキテクト養成プログラム, 情報システム教育コンテスト 2013 (ISECON 2013).
- Y. Noguchi, et.al. (2013.09). Design and Evaluation of the Embedded Systems Architect Development Program Featuring Intensive Retreats and Project-Based Learning, Educational Technology Research, Res.36, pp.43-55.
- 野口 靖浩他 (2012.05). 組込み人材育成研修後の上司による「行動変容」評価の実践と SCAT による分析, 工学教育, Vol.60, No.3, pp.86-91.
- 野口 靖浩 (2015.09). 組込みシステムアーキテクト養成プログラム, 教育コーナー「ぺた語義」, 情報処理学会誌「情報処理」, Vol.56, No.9, pp.898-901.